

令和6年度の取り組み実施状況

令和7年4月14日

南 城 市

1 令和6年度の取組予定と実施状況

- 令和6年度は「区分1.公共交通利用促進策の実施」、「区分2.公共交通の改善策の検討」、「区分3.地域公共交通計画策定に向けた取組」、「区分4.新たなモビリティの検討」、「区分5.観光交通の利便性向上に向けた検討」の大きく5つの取組実施を計画していました。
- 各取組は、概ね予定通り実施されており、特に、利用促進に関しては、Nバス祭り、南城市まつり、南城市地域物産館まつりなどイベントを通じた周知活動や、小学校での交通環境学習（MM教育）など多くの取組を実施しました。

表1 令和6年度の取組予定と実施状況(1/2)

区分	取組み名	概要	実施状況
区分1 公共交通利用 促進策の実施	1. Nバス運賃支援事業	市民を対象に65歳以上及び障がい者については、Nバスの無償化を実施	予定通り実施。令和8年3月31日（今年度末）まで継続実施。
	2. 利用促進イベントの実施	学校と連携した公共交通の乗り方教室や、モビリティ・マネジメントの実施、市内のイベント等と連携した利用促進策などを実施	交通エコロジー・モビリティ財団の事業を活用して、佐敷小学校、知念小学校で交通環境学習を実施。
	3. 公共交通だよりの発行	夏、冬の2回、公共交通の利用促進を図るため、公共交通便りを発行	令和6年秋と令和7年春に発行。
区分2 公共交通の改善策の検討	1. Nバス及びおでかけなんじいの運賃見直しの検討	路線バス、タクシー運賃の値上げ状況、運行計画見直し後の利用状況を踏まえ、令和7年度以降のNバス及びおでかけなんじいの運賃の見直しを検討	庁内においてNバス及びおでかけなんじいの運賃見直しについて検討。見直し内容、見直し時期は引き続き検討。
	2. Nバス及びおでかけなんじいの運行計画の見直しの検討	運行計画の見直し後の利用状況、路線バスのダイヤ変更等によるNバスとの乗り継ぎの影響等を踏まえ、令和7年度以降の運行計画の見直しを検討（ルート、ダイヤ等）	Nバスはルートやダイヤの見直しを行い、令和7年4月1日より実施。おでかけなんじいは令和6年10月に運行時間を短縮しており、利用状況をみて、今後検討予定。
	3. 乗降データ等の取得方法及び分析方法の検討	乗降データ、人流データ等の取得方法の検討（マイナンバーカードの連携含む）、データ分析方法の検討	乗降データは、精度向上を図るため、新たな計測手段の導入を検討。

表 2 令和 6 年度の取組予定と実施状況 (2/2)

区分	取り組み名	概要	実施状況
区分3 地域公共交通 計画策定に向 けた取り組み	1. ニーズ調査の 実施	計画策定に向け、現在の移動状況や移動に関する問題、要望、評価等をするための調査を実施	市民、市内小中高生を対象としたアンケート調査を実施
	2. 交通まちづく りに向けた取 り組み検討	市民が主体となった交通まちづくりの機運を高めていくための取り組みを検討。取り組みによっては、今年度での着手を検討	関連する事例を収集。
区分4 新たなモビリ ティの検討	1. 自動運転の実 証運行の検討	自動運転車両を活用した新たな交通サービスの可能性を実証事業により検討	令和 6 年 10 月に斎場御嶽周辺で自動運転の実証運行を実施
区分5 観光交通の利 便性向上に向 けた検討	1. 観光二次交 通、三次交通 の実証運行等 の検討	暮らすように旅ができる観光交通の実現に向けた交通手段の確保を検討	観光商工課と交通政策課で連携会議を実施

2 取組の実施状況

2.1.区分1:公共交通利用促進策の実施

(1) Nバス運賃支援事業

- 令和5年度に引き続き、令和6年度もNバス運賃支援事業を実施し、65歳以上が35,328人/年、障がい者が10,870人/年の計46,198人/年の利用がありました。Nバス運賃支援事業の利用者数は、年間のNバスの利用者数229,068人/年の20%を占めています。
- Nバス運賃支援事業の利用者数は、月による変動みられますが、概ね増加傾向で推移しており、特に令和6年10月以降の利用が多くなっています。

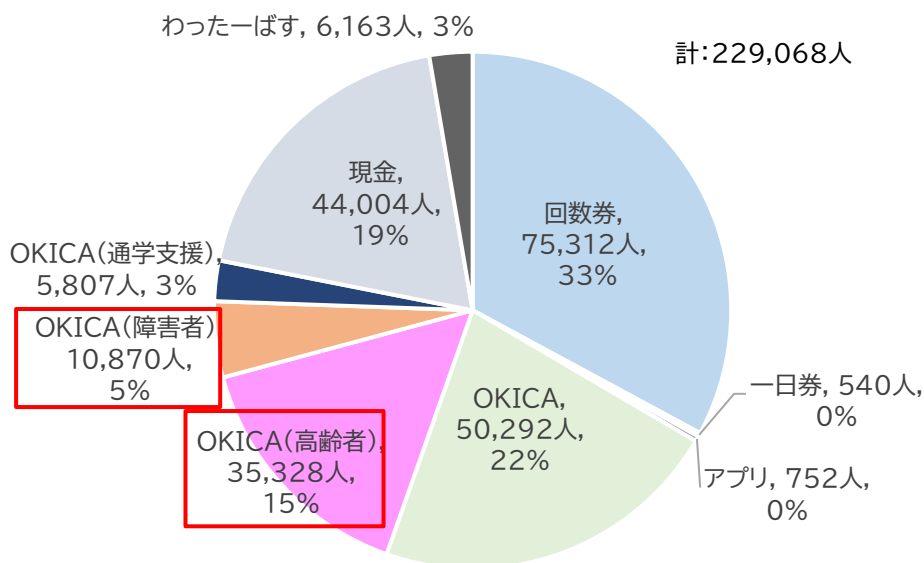


図 1 令和6年度の運賃支払方法別の利用者の構成

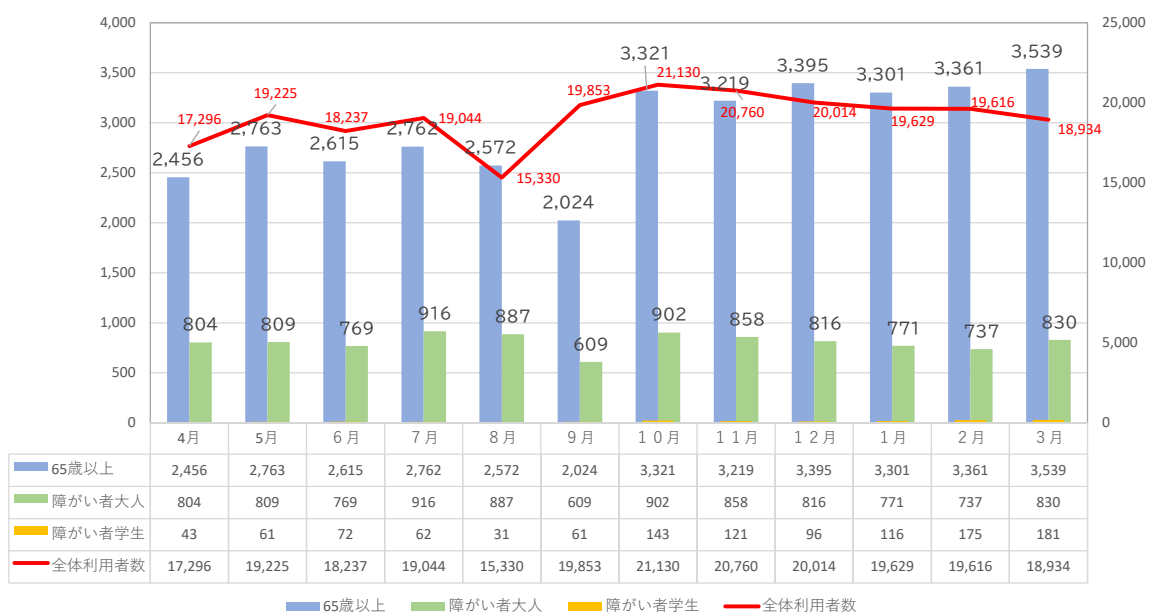


図 2 Nバス運賃支援事業利用者数の推移

(2) 利用促進イベントの実施

①夏休みだよNバス祭り

- 令和6年8月10日(土)に、「ハートの日フェスタ」とあわせて「夏休みだよNバス祭り」を開催しました。
- 「夏休みだよNバス祭り」では、「Nバス自由研究」と「Nバス乗車体験」の事前申し込みが必要な2つのイベントに加え、当日参加で、プレゼントがもらえる「隠れたメッセージをさがせ」を実施しました。
- また、会場ではNバス車両の展示、運転手体験も行いました。

夏休みだよ
Nバス祭り
2024年8月10日(土)
場所:南城市役所

1 Nバスのなぞにせまる特別授業!

Nバス自由研究

夏休みの自由研究のテーマをNバスにしよう! Nバスの重さはどれくらい? Nバスは毎日どれくらい走るの? Nバスにはなぞがいっぱい! そのなぞにせまる授業に参加してみんなでNバス博士になろう!

- 開催時間 ①9:30~②14:00~(各回約30分)
- 定員:各回20名(保護者を含む)
- 内容は小学生向け

2 南城市の絶景をNバスの車窓から

Nバス乗車体験

Nバスの乗り方やマナーと一緒に学ぼう! Nバスはどうやって乗るの? Nバスに乗るときはどんなマナーがあるの? 実際にバスに乗って一緒に乗り方やマナーを勉強しよう☆

- 開催時間 ①10:00~②14:30~(各回約1時間)
- コース:南城市役所~ニライカナイ橋~がんじゅう駅(往復)
- ※がんじゅう駅にて一時下車あり ■ 定員:各回30名

3 みつけられるかな

かくれたメッセージをさがせ

3つの場所に隠された謎を解き、メッセージを完成させたら、プレゼントがもらえます! ※プレゼントには限りがあります。

- 受付場所:Nバス祭り総合案内(庁舎1階ピロティ)
- 開設時間: (開設時間 9:30~16:00)
- 事前申込: 不要

Nバス展示

Nバスも展示されるよ!
近くでNバスを見るチャンス!

- 開催時間 9:30~16:00
- 乗車可能時間 12:30~13:30(運転席で写真撮影可)
- 事前申込: 不要

申込 (1, 2のみ)

- 参加対象: どなたでも ■ 参加費: 無料
- 申込期間: 7月10日(水)~7月30日(火)

QRコードを読み取ってLINEでお申込みください。
応募者多数の場合は抽選にて決定いたします。
予めご了承ください。

企画・運営・主催: 南城市役所 交通政策課
✉ koutu@city.nanjo.okinawa.jp

図 3 夏休みだよNバス祭りの概要

②南城市まつり

- 令和6年11月17日（日）に開催された「南城市まつり」において、Nバス利用で豪華景品が当たる抽選会を実施しました。
- なお、当日は、20時からの花火大会後にNバスでの帰宅に対応するため、最終便以降の臨時便を運行しました。渋滞によりダイヤ通りに運行はできませんでしたが、乗客の乗りこぼし等はありませんでした。



図 4 南城市まつりの実施概要

表 3 南城市まつりでのNバス増便の実施状況

系統	最終便 (南城市役所発)	臨時増便
A1	20:13	20:30
A2	18:55	
B1	20:30	
B2	19:25	
C1	18:35	20:30、20:40、20:50
C2	19:15	

③南城市地域物産館感謝祭～ハイサイ！ありがとう祭

- 令和7年3月29日（土）、30日（日）に、南城市地域物産館において「南城市地域物産館感謝祭～ハイサイ！ありがとう祭」が開催されました。
- イベントと連携して、「Nバス乗車体験&新車両お披露目」や、Nバス来場者への粗品のプレゼント等を実施しました。



豪華景品が当たるかも!

Nバスに乗って遊びにきてね
バス車内で合言葉を見つけよう!
合言葉を受付スタッフに伝えると
粗品がもらえるよ!

Nバスに乗っていろいろ!
Nバス利用の来場者に粗品プレゼント

なんじいとおせぼろ

野菜販売

計量ゲームピヨリ当りまわれば
美味しいお米ももらえる

その他ゲームコーナーや体験コーナーもあるよ

29日(土)		30日(日)	
午前の部	9:45 ~ 開会宣言 なんじい会長 市長挨拶 南城市長	午前の部	10:00 ~ 佐敷中学校吹奏楽部
10:00 ~ 佐敷中学校吹奏楽部	10:30 ~ 園児献舞・おおぞと保育園	10:30 ~ ダンス・Black monster	11:00 ~ なんじいとおせぼろ
11:00 ~ なんじいとおせぼろ	11:30 ~ セーイカ解体ショー・試食会	11:30 ~ セーイカ解体ショー・試食会	
午後の部	13:30 ~ なんじいとおせぼろ	午後の部	13:30 ~ 空手演舞・磯井空手道場
14:00 ~ シュガー・ホールジュニアコーラス	14:30 ~ 琉球舞踊・新里善加琉舞研究所	14:00 ~ なんじいとおせぼろ	14:00 ~ なんじいとおせぼろ
15:30 ~ yamatokonoiやまごころのライブ		15:00 ~ SSカンパニーライブ	15:40 ~ 勇顔マパーショー

両天候行、但し近隣施設にマ開催 (最新情報は観光協会 SNS をご覧ください)

図 5 南城市地域物産館感謝祭～ハイサイ！ありがとう祭の実施概要

④小学校での交通環境学習(MM教育)の実施

- 佐敷小学校をモデル校に、6年生の2クラスを対象に、総合学習の時間を活用して交通環境学習を実施しました。交通環境学習では、有識者による授業や、児童が考えた行程でのNバス乗車体験、Nバス車内の飾りつけ、学習導入ツールの作成などを行いました。
- また、知念小学校の4年生でも、交通政策課による授業や、Nバス乗車体験、Nバス車内の飾りつけを実施しました。
- 交通環境学習の取組は、交通エコロジー・モビリティ財団の支援事業を活用して行っており、令和7年度及び令和8年度も同事業を活用して、交通環境学習を実施する予定です。



図 6 有識者による授業の実施状況(左:名桜大学特任教授 寺本氏、右:バスマップ沖縄主宰 谷田員氏)



図 7 Nバス乗車体験の実施状況(左:佐敷小学校、右:知念小学校)



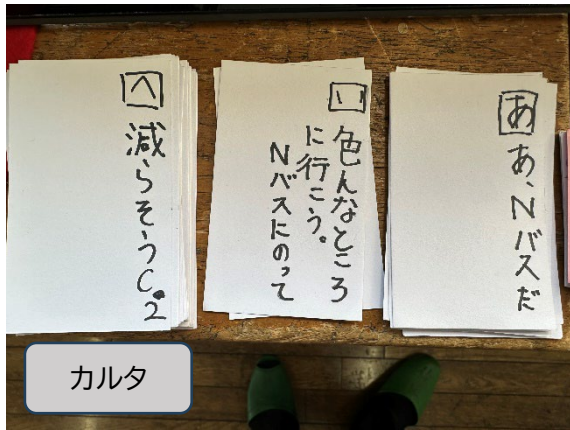
図 8 Nバス車内の飾りつけの実施状況(左:佐敷小学校、右:知念小学校)



缶バッジ



トランプ



カルタ



ぬいぐるみ

図 9 MM 教育の導入ツール



図 10 学習発表会の様子(佐敷小学校)

⑤その他の利用促進策

- その他にも、DX 推進課のスマホ教室と連携したバスロケ使い方講座の開催（住民税申告の待ち時間を活用）や、新規 SNS（X、インスタ）の開設、放課後子ども教室への利用促進周知などの取組を実施しています。



図 11 Nバスのインスタグラムでの情報発信

- 【Nバス乗り方教室の概要】
- ・バスの乗り方、マナー
 - ・料金体系
 - ・マップの見方（バス停の位置）
 - ・乗り継ぎの方法
- 等

Nバスの利用促進について（「Nバス乗り方教室」のご案内）

南城市 企画部 交通政策課

【目的】
Nバスは令和元年10月より運行を開始し、通学に利用する学生を始め幅広い世代に利用されています。南城市では、市民の日常生活の足となる公共交通手段の確保・維持ができるよう、市民に対し公共交通の利用を促進しています。
児童を始め、車を持たない市民にとっては、バスは最も身近な交通手段です。子どもの頃からNバスを通して公共交通機関に慣れれば、高校生になり市外へ通学する際のスムーズな利用に繋がると考えており、現在、小中学生に向けた利用促進に力を入れています。
（※R5年度 Nバス利用者中、小学生の利用者 全体の13%）

【Nバス乗り方教室の概要】

- ・バスの乗り方、マナー
- ・料金体系
- ・マップの見方（バス停の位置）
- ・乗り継ぎの方法

等

【Nバス乗り方教室の活用案】

- ・乗り方教室開催後、夏休みの課外体験として、Nバスにて市内散策 等
（目的地を設定し、児童自身がルートや乗り換え方法、時間を調べ、実際に乗車する…）

【事例紹介】

- ・市事例（R2～R5年度）※今年度は未定
①小中学校での乗り方教室
②Nバス夏休み企画（添付資料①）
- ・他児童事例（R5年度）
こどもの家なみクラブ バス教室（添付資料②）

【申込期間】
乗り方教室の実施は、希望日の3週間前までにご連絡ください。

【その他】

- ・公共交通機関の利用促進に繋がる取組みであれば、乗り方教室以外の実施も検討可能ですので、案があればご相談ください。
- ・バスマップの提供も可能です。
- ・混み合う時間帯もありますので、大人数でバスに乗る場合は、事前にご連絡ください。

南城市交通政策課 担当 糸数、砂辺
Tel 917-5386
Mail mayuko00701@city.nanjo.okinawa.jp

図 12 子ども向け乗り方教室の案内

(3) 公共交通だよりの発行

● 秋に N バス運行開始 5 周年を記念して、N バスの写真とエピソード募集を、春に受賞した作品を紹介する内容で公共交通だよりを発行しました。

南城市公共交通だよりの表紙デザイン。Nバス5周年を祝う写真と、1分でわかるNバスのポイント、運賃、Nバスはここ？、簡易ルート検索などの情報が掲載されている。

Nバス5周年 作品大募集ポスター。NバススマイルエピソードとNバス写真コンテストの募集要項が掲載されている。応募方法、応募期間、応募内容、写真部門の募集要項、個人情報のお知らせなどが詳しく説明されている。

公共交通だよりの内容ページ。7つのポイントでNバスの魅力を紹介します。1. 楽しい案内、2. 気楽に外出、3. 景色に癒し、4. 健康づくり、5. 乗りやすい、6. 季節のイベント、7. 便利なバスロケ機能。

Nバス5周年 写真・エピソードコンテスト結果発表ページ。大賞、優秀賞、佳作の受賞者とその作品の紹介が掲載されている。

図 13 令和 6 年度に発行した公共交通だよりの表紙(上: 秋号、下: 春号)

2.2.区分2:公共交通の改善策の検討

(1) Nバス及びおでかけなんじいの運賃見直しの検討

- 市内においてNバス及びおでかけなんじいの運賃見直しについて検討しました。
- 路線バスの運賃値上げ、タクシーの運賃値上げにより、導入当時より運賃の格差が大きくなっており、格差の是正が求められます。
- 運賃の見直しについては、今年度も継続的に検討していきます。

(2) Nバス及びおでかけなんじいの運行計画の見直しの検討

- おでかけなんじいについては、令和6年10月より、朝、夕で運行時間を短縮しており、見直し後の利用状況を見て、運行計画を検討します。
- Nバスについては、利便性の向上を図るため、ダイヤやルートの見直し等の検討を行い、令和7年4月1日から、見直した運行計画にもとづき運行しています。

表 4 令和7年4月1日からのNバスの運行計画の見直し内容

項目	系統	見直しの内容
①百名バスターミナルでの接続改善	A1 系統：佐敷・知念・百名線	百名BTで琉球バス交通50、51番との接続を改善するため、出発時間を早めた。
②南城市役所バス停での接続改善	B3 系統：つきしろ線	南城市役所バス停で沖縄バス39番との接続を改善するため、出発時間を早めた。
③堀川、志堅原地区でのルート見直し(C1、C2、D2)とC1車両の大型化	C1 系統：玉城・大里線 C2 系統：大里・玉城線 D2 系統：玉城東回り線(向陽高校経由)	道路幅員が狭い志堅原公民館前バス停経由を国道331号経由に変更することで、車両の大型化が可能となるため、堀川入口、志堅原公民館前バス停は廃止。C1の午後便にて、向陽高校からの大里方面への下校時刻をターゲットに車両の大型化(ポンチョ⇒中型車両)を実施。ただし、D1系統については小中学生の朝の通学手段確保の観点から変更なし。
④B3系統の夜便(最終便)とA2系統の統合	B3 系統：つきしろ線 A2 系統：百名・知念・佐敷線	同じ時間帯に同じつきしろ方面に向かうB3系統の夜便とA2系統の最終便を統合し、効率化を図った。
⑤バス停間の所要時間の調整	各系統	これまでの運行実績を踏まえ、早発防止のための調整時間の見直しや、バス停間の所要時間の見直しを行った。



図 14.令和 7 年 4 月の N バス運行見直し内容

(3) 乗降データ等の取得方法及び分析方法の検討

- 乗降データについては、精度の向上を図るため、新たな計測手段の導入を検討し、検討の結果、今年度、乗降カメラ導入を予定しています。
- 人流データを活用した分析については、令和 6 年度に実施予定でしたが、他部署での購入がなくなったため、今年度データを購入し、実施予定です。

2.3.区分3:地域公共交通計画策定に向けた取組

(1) ニーズ調査の実施

- 令和7年度の地域公共交通計画策定に向け、市民アンケートと小中高生アンケートを実施しました。
- 調査により市民等の移動ニーズを把握するとともに、過年度の調査結果と比較することで、Nバス導入等による変化を確認しました。

表 5 市民アンケートの実施概要

項目	内容
調査目的	市民の日常的な移動実態や公共交通の利用状況等の把握
調査対象	南城市内居住の18歳以上の方
調査方法	自治会長による配布、郵送回収、チラシに記載されたQRコードからWEBで回答
配布票数	73自治会×30部=2,190部 ※人口が多い行政区については配布部数を追加し、合計3,000部 市の広報誌、市のSNS等でWEB回答について発信
回収目標	回収率25%と想定して約750票
回数票数	1,480票
回収率	27.4% (郵送回収599票のみで計算)
調査実施時期	令和6年11月の1か月間

表 6 小中高生アンケートの実施概要

項目	内容
調査目的	小中高生の登下校の実態や公共交通の評価等の把握
把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ●通学・下校の実態 (交通手段、時間帯、所要時間、学校到着・出発時間、希望の学校到着・出発時間) ●普段の移動実態 (移動目的、移動先、移動手段等) ●公共交通の利用状況 ●公共交通に対する要望や公共交通を運行して欲しいところ 等
調査対象	小学生・・・約3,600人 中学生・・・約3,600人 高校生・・・約950人 計・・・約8,150人
調査方法	学校を通じてチラシを配布、チラシに記載されたQRコードからWEBで回答 (小学生は保護者による回答を想定)
回収票数	小学生：173票、中学生：117票、高校生：148票、計：438票
調査実施時期	令和6年11月

(2) 交通まちづくりに向けた取り組み検討

●交通まちづくりに向けた取組を今後進めていくため、先進事例を収集・整理しました。

表 7 収集整理した事例

区分	市町村名	団体名・事例名
公共交通に関する取組事例	東京都小平市	小平市コミュニティタクシーを考える会等
	京都府宇治市	宇治市地域公共交通会議、明星町自治会等
	茨城県ひたちなか市	おらが湊鉄道応援団、湊鉄道対策協議会
	福井県福井市等	えちぜん鉄道活性化連携協議会
	大分県豊後大野市	豊後大野市地域公共交通活性化協議会
まちづくりに関する取組事例	岐阜県岐阜市	市民協働型コミュニティバス
	新潟県村上市	市民主体の歴史資源を活かしたまちづくりとの連携・支援（新潟県村上市）
	神奈川県藤沢市	共同で取り組む藤沢駅前広場のエリアマネジメント

2.4.区分4:新たなモビリティの検討

(1) 自動運転の実証運行の検討

- 令和6年2月に引き続き、令和6年10月に斎場御嶽周辺で自動運転の実証運行を実施しました。
- 実証運行は、「地域住民に向けた地域交通の維持」および「観光客向けの二次交通拡充」を目指して、自動運転にかかる安全性の検証と自動運転サービスの実装を目的に行いました。
- 実証運行では、8日間で801人の利用があり、アンケートにより自動運転に受容性がある方が91%、運賃500円での利用意向が45%、試乗中に危険を感じなかった方が96%であることなどが把握されました。



図 16 実証運行のチラシ



図 15 実証運行のルート

運行スケジュール

便数	知念体育館前駐車場	がんじゅう駅	東屋①	東屋②	斎場御嶽	東屋②	東屋①	がんじゅう駅	知念体育館前駐車場
1	09:00	09:05	09:07	09:09	09:15	09:17	09:19	09:25	09:30
2	09:40	09:45	09:47	09:49	09:55	09:57	09:59	10:05	10:10
3	10:20	10:25	10:27	10:29	10:35	10:37	10:39	10:45	10:50
4	11:00	11:05	11:07	11:09	11:15	11:17	11:19	11:25	11:30
昼休憩									
5	13:00	13:05	13:07	13:09	13:15	13:17	13:19	13:25	13:30
6	13:40	13:45	13:47	13:49	13:55	13:57	13:59	14:05	14:10
7	14:20	14:25	14:27	14:29	14:35	14:37	14:39	14:45	14:50
8	15:00	15:05	15:07	15:09	15:15	15:17	15:19	15:25	15:30
9	15:40	15:45	15:47	15:49	15:55	15:57	15:59	16:05	16:10
10	16:20	16:25	16:27	16:29	16:35	16:37	16:39	16:45	16:50

図 17 実証運行のダイヤ

2.5.区分5:観光交通の利便性向上に向けた検討

(1) 観光二次交通、三次交通の実証運行等の検討

- 観光二次交通、三次交通の実証運行等に向けて、令和6年度は観光×交通をテーマに関係課と会議や、勉強会を行いました。
- 南城市の観光ポータルサイト「らしいね南城市」にアクセス情報が追加され、公共交通での主要観光地へのアクセスを案内しています。

表 8 観光×交通会議の開催状況

回数	開催日時	内容
第1回	令和6年9月4日	南城市の観光×交通についての意見交換
第2回	令和6年9月24日	ライドシェアについての勉強会
第3回	令和6年10月16日	観光交通の現状把握
第4回	令和6年11月19日	観光商工課の宿泊者向けアンケート内容の精査
第5回	令和7年1月8日	らしいね南城市へのアクセスページ追加に向けた調整
第6回	令和7年1月29日	らしいね南城市へのアクセスページのブラッシュアップ
第7回	令和7年2月20日	宿泊事業者との勉強会に参加（許可を要しない運送について情報提供）

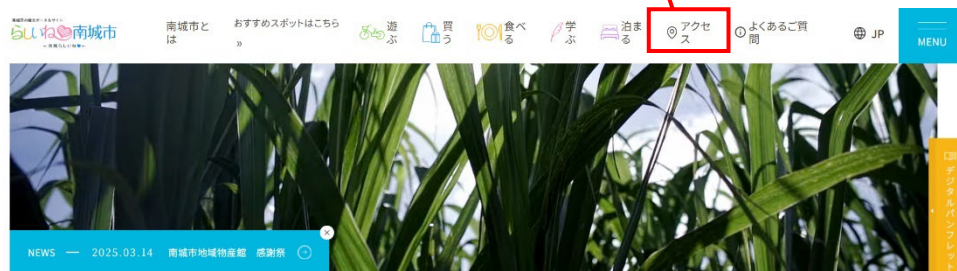
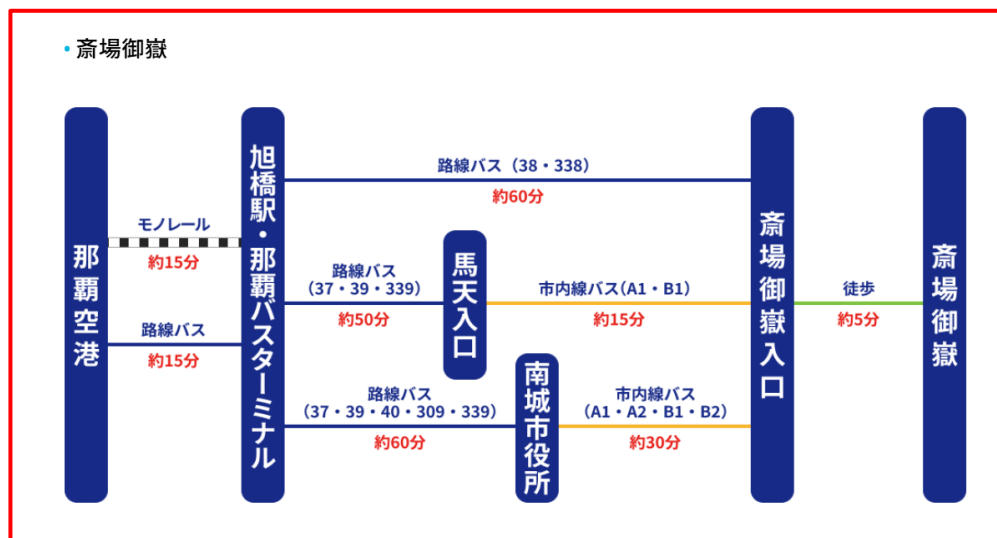


図 18 らしいね南城市に追加したアクセスページ

2.6.その他の取組

- 通勤通学時間帯の利用ニーズに対応するため、Nバス 10号車として中型車両を導入しました。



図 19 令和6年度に導入した10号車